

脳パズル

Q.30

春夏秋冬パズル

タテ、ヨコ、ナナメ（対角線）に春夏秋冬がそろよう、空欄に「春」、「夏」、「秋」、「冬」のどれかを入れましょう。

季節が3つそろっているところ（薄緑色のマス）をヒントにしながら考えてみましょう。

①

夏		春	冬
春		夏	
秋	夏		春

②

春			
冬	夏	秋	
夏	冬		

答えは29分！

◀川畑智さん。熊本県を拠点に、病院・施設で認知症予防や認知症ケアの実践に取り組むとともに、全国各地での講演活動にも力を注ぎ、介護予防の普及啓発活動や研究活動を行っている

子育て通信

問 市保健センター（☎24-8010）

子どもの健全な成長とメディアとの付き合い方

テレビやスマホなどメディアが多様化し、子育てに大きな影響を与えています。子どもは、身近な人との関わり合いや遊びなどの体験を重ねて人間関係の基礎を築き、心と体を成長させます。要求に応えてくれる大人とのやりとりは親子の絆を生み、自分が受け入れられているという経験を積み重ねることで、幼少期から自己肯定感を育みます。

メディア利用のメリットとリスク

家事などで手が離せないときにメディアに頼ることはありますが、過度な利用には注意が必要です。

メリット

- 遠方に住む祖父母などと通話ができる
- 珍しい生き物の映像を見るなど、好奇心を満たす道具になる

リスク

- 親子の会話や体験を共有する時間が失われ、コミュニケーションが不足する

○メディアからの情報は一方的な刺激のため、子どもの発達に影響を及ぼす

○睡眠障害や視力・体力・学力低下につながる

体験の重要性和家庭でのルールづくり

メディアからの情報だけでなく、五感を使って体験することも、子どもの健全な成長にはとても重要です。子どものメディア使用は保護者の管理が大切です。それぞれの家庭でルールをつくり、メディアと上手に付き合っていきましょう。

メディア使用ルールの例

- 食事中はテレビやスマホを消す
- テレビやスマホは1日2時間まで
- 子ども部屋にテレビやスマホ・タブレット、ゲームは置かない
- スマホやゲームはリビングで使用する
- ルールが守れなかった時の約束事を決める



No.55

問 市商工観光課（☎22-2111 内線2134）

ひとよしのお仕事



人吉市にはたくさんの事業所があり、生き生きと働く人たちが町を活気づけています。このコーナーでは、市内で働く若者を紹介します。

掲載希望事業所を募集しています。ぜひお問い合わせください。

入社して2年目、西間上・下町のごみ収集を担当しています。この会社で働く父の話を聞き、小学5年から続けている陸上競技と仕事を両立するために、土・日曜が休めるこの会社を選び就職しました。職場は、上司に何でも相談できるいい環境です。ごみ収集車を運転するので「人が飛び出すかも」と常に「かもしれない運転」で安全運転を心掛けています。住民の皆さんから直接「ありがとう」と言葉をかけてもらえる瞬間が一番のやりがいです。今後は中型車やフォークリフトの免許を取り、いろいろな業務に挑戦したいです。人吉が住みやすい街になるよう、これからも頑張ります！

人吉衛生設備管理有限公司



所在地：合ノ原町 417 番地 2
設立：昭和 48 年 10 月
代表者：岩下 昌功
社員数：47 人
事業内容：ごみ・産業廃棄物の収集運搬、浄化槽維持管理・清掃など
☎22-5200



とよなが まなと
豊永 愛斗 (19) 養野町

人吉市地域おこし協力隊の活動の様子をお届けします。

人吉で感じる、アニメと人の温もり



陳 丹丹
株式会社アイアイアイ

市移住定住
サイト



人吉はアニメ『夏目友人帳』の影響で海外でもよく知られ、多くのファンが訪れてモデル地巡りを楽しんでいます。アニメに登場する場所を一つ一つ巡り、シーンを再現しながら、作品の中で描かれた人吉の魅力を実際に感じているのです。

多くの人が「すてきな時間だった」「もっと人吉にいたい」と話し、「人の温かさを感じた」「みんな親切だった」と感想を寄せてくれます。優しく案内してくれるタクシーの運転手さん、温かく迎えてくれる宿のご主人など、その全てが旅の思い出をより深くしています。思わず「ねっ、人吉って本当にすてきな所でしょう！」と叫びたくなるのです。

人吉に来て1年半ほど。たくさんの出会いと温もりをいただきました。これからもこの温かく美しいまちで、ずっと暮らしていけたらと思っています。



◀モデル地の一つ「天狗（てんぐ）橋」の前で観光客に説明



▶ファンたちがみんな訪れる青井阿蘇神社の祓（みそぎ）橋

ちん たんたん

令和6年7月着任
地方創生事業業務を担当

